

■ハイレバレッジが危ないのではない。危ないのはいつだって自分。

「FXは危険な投資だ！ハイリスク・ハイリターンだ！破産するまでやめられない！」
と考えている方の中には、「レバレッジが高いから危ない」と考えていらっしゃる方も多
いと思います。

堅実的な方は、海外証券のレバレッジが400倍だ800倍だという数値を見て、
「危ない！破産する！ギャンブル！」と考えてしまいがちです。

国内証券だと最大レバレッジ25倍なので、安心感を持つ方もいらっしゃいます。
初心者の方ほどこの傾向は強いです。

「レバレッジが高いと負けた時に大変だ！ハイリスク・ハイリターン！」
このイメージは強いでしょう。

しかし、実践的なトレーダーで「ハイレバレッジが危険」という方はほぼいません。
レバレッジが2倍だろうと400倍だろうと、
「危険」という意味ならば大した問題ではないのです。

そもそもレバレッジは「資金効率」が良いか悪いかで、
適切な資金管理法でトレードしていれば破産とは関係が薄いです。

教科書的な本で「初心者の方は低いレバレッジで取引しましょう」
ネットでは「FXなんて破産するだけw」

なんて言われる事が多いので、
「資金の何倍もの取引が出来るレバレッジ=危険」
というイメージしか持てないのは当然ですが、イメージと現実は違います。

■レバレッジが関係するのは「資金効率」であり、投資損益とリスクにそれほど影響しません。

例えば、ドル円が100円の時に1万通貨のポジションを持つとして必要な証拠金は以下の通りです。

FXで1万通貨と言えればかなり少ないロット数に思えますが、実際には100万円なのでかなりの金額と言えるでしょう。

| レバレッジ | 証拠金 |
|-------|-------|
| 1倍 | 100万円 |
| 25倍 | 4万円 |
| 100倍 | 1万円 |
| 400倍 | 2500円 |

レバレッジ400倍ともなれば、2500円で100万円分の取引が出来てしまうので、それゆえに危険だと言われますが、それがなぜ危険なのか明確に答えられるでしょうか？

■損切りの幅に余裕が持てるだけのこと

例えば、投資資金100万円でレバレッジ1倍で取引すればドル円が10円動いても強制ロスカットになることはありません。

しかし、投資資金100万円でレバレッジ400倍で取引すると、1円の動きにも耐えられません。少しの値動きで簡単にロスカットされてしまいます。ただそれだけです。

レバレッジが低ければ、かなりの値動きにも耐えられるというだけです。

「いやいや、ほんの少しの値動きでロスカットされるなんてヤバイでしょ！
やっぱり危険だよ！」

と思われるかもしれませんが、その理屈が通るには「毎回証拠金ギリギリで全力トレードする」という前提となるので、そんなトレードをしていれば、遅かれ早かれ破産です。

そもそも、トレードのスタート地点にも立てていません。

低レバレッジだから安全とか、大きな値動きにも耐えられるという理屈が
さも正論のように語られる時もありますが、低レバレッジゆえに損切り出来ず、
莫大な含み益を抱える生活を想像出来るでしょうか？ 普通の人間なら精神が壊れます。

レバレッジがリスクの根源ではありません。
きちんとした戦略も、検証した手法も持たずに相場に乗り込み、
実資金を投じてしまう自分の考えこそがリスクそのものです。

レバレッジが低かろうと、高かろうと、きちんとした戦略なくして
損切りを先延ばしているだけならいずれにしろ破産しますし精神が壊れます。

■日本でレバレッジ制限が実施されたのはなぜか？
レバレッジが低ければ安全なのか？

レバレッジが引き下げられたのは、
一攫千金を目指して、投資のルールを知らないままトレードして損した方が大勢いたから
です。昔は国内業者でもレバレッジ400倍でした。今では考えられません。

口座を開設する際には「投資金以上の損失が発生する可能性がある」と記載がありますが、
まさか自分の身に起こるとは思ってもいません。

そして、レバレッジを駆使して無茶苦茶なロットでトレードすれば
簡単に資金が2倍になったりもします。
しかし、何の戦略もないトレードは長く続かず、損切りも出来ず、
一撃でマイナスになってしまい借金漬けになります…。

結果、一応の名目として、「投資家保護のため」にレバレッジを引き下げましょうという
案が出て、どんどん国内のレバレッジは制限されました。

無理な取引をして借金まみれになってしまう投資家を減らしましょう。
その為にレバレッジを規制しましょうという名目ですが、
そもそも、レバレッジを規制する＝損切りまでの幅が広がる
というだけで、元々莫大な追証で借金まみれになってしまう方は、
レバレッジではなく、その投資方法や資金管理方法に問題があるのです。

そのようなトレードをする方はレバレッジを何倍にしようと遅かれ早かれ破産します。
資金の何百倍ものトレードが出来るから危険というのは誤った考え方です。

■「10%→1%→2倍→2%」の資金管理法を実践していれば、
ハイレバレッジはメリットばかり。

低レバレッジのメリットは、値動きに余裕を持てることですが、
マーケティングFXでは、そもそもエントリー前から損切りラインを決めるので、
ズルズルと損切り出来ず大変な損失になってしまうというケース自体ありません。

この時点で、低レバレッジのメリットがほとんど消えます。
かつ、とてつもない値動きがあったとしても、
10%入金法により資産は守られます。

■安心なはずの低レバレッジで借金まみれになるケース

もし国内の証券会社に全資金を入れてフルにレバレッジを効かせていけば、
安全なはずの低レバレッジでも借金まみれになってしまいます。

なんとも不思議ではありませんか？
安心安全のはずの低レバレッジで借金まみれになってしまうとは…。

レバレッジはただの資金効率の話で、
適切に管理すれば破産だのリスクだのとは縁遠い所にあるのです。

■「いかれた全力投資」に気づかない自分が危険であり、
「敷居の低さ」が危険である。

「1トレード辺りの資金を増やせばもっと早く！もっと稼げる！」

この思考から投資初心者の方がフルレバレッジで全資金を投じてトレードするのですが、
結果は言わずもなく破産です。

そして、これだけの投資を口座を開くだけで簡単に出来てしまう
敷居の低さもあると思います。

結果、投資は危ないとかギャンブルと言われるので
投資も免許を与える形式にすれば破産者はだいぶ減ることでしょう。

■車の運転も投資も同じようなもの

最高峰のスポーツカー「フェラーリ」はとんでもないスピードが出ますが、フェラーリ＝危険。乗ったら死んでしまうハイリスクな車でしょうか？そんな事はありません。設計に基づいた性能通りに走るだけです。

危険なのはスピードが出るフェラーリではなく、
運転技能が未熟なドライバーです。

無免許のドライバーがフェラーリに乗って
六本木の街を走り回って無事に帰ってこられるとは思えません。
FX も同じです。口座を開設しただけのトレーダーが
いきなりフルレバレッジでぶっ飛ばしても負けるのが当然でしょう。

FX が危険、高いレバレッジが危険なのではなく、
それを管理出来ない、正しく認識していない
トレーダーの考えが危険なのです。

総じて、ハイレバレッジだからFXは危ないという方たちは、
トレードについて真剣にお金と時間をかけて学んだことがない方が多い印象です。
本編ページを読んで頂いた方なら、FXで破産するのは宝くじ当選レベルに難しい事を知って頂きましたよね。一方、レバレッジが効かない株の現物が一番という方もいますが、何の戦略も持たず相場に参加する時点で、何をやっても同じです。

株の場合には上昇相場の利益を自分の実力と勘違いし、
下降相場では塩漬けか、今は時期が悪いだけでそのうち盛り返す…。
と考えているトレーダーが多いですよ。

あとは、「オリンピックが決まったから、オリンピック関連銘柄を買うぞ！」
「株雑誌で紹介された銘柄なら間違いない」
みたいな感覚で株取引をする、どうやっても勝てないであろうトレーダーもたくさん居ます。一番顕著なのは暴落時です。世間では株価が暴落すると悲観的な情報が流れ、株トレーダーも大パニックで投げ売りして大損して…。というイメージが先行しますが、

実際のところ、きちんと検証しているトレーダーなら暴落は最高の稼ぎ時です。
信用売りで稼ぐとか単純なものではなく、暴落した株を買って稼ぎます。
この辺りはFXと違ってくるので割愛しますが、株の暴落は美味しいのです。

■少ない資金では「卵をひとつのカゴに盛るな」戦略が何の役にも立ちません。
分散投資は富裕層のやり方で、資金によって戦略が異なります。

投資を勉強した事があるなら「卵をひとつのカゴに盛るな」という格言を聞いたことがあると思います。

リスクを一極集中しないよう分散投資をしよう！
という意味で、とても素晴らしい投資格言ですが、
少しの資金を分散させても全く意味がありません。

10年後、20年後、将来的に得たい結果が「毎月1万円の投資利益を得たい」というのであれば、分散投資でOKです。

しかし、「毎月30万円や50万円の利益を得たい」と考えた場合、
50万や100万円の資金を分散して投資したところで
人生に影響を及ぼすような利殖は期待出来ません。
残酷ですがこれが事実です。

■指南書は誰が書いたのか？

分散投資とは、資金のあるプロがやれば立派な戦術ですが、
小資金の投資初心者の方が挑戦するのは無謀です。
(リターンが少なく構わないなら良い選択ですが、
分散投資で月に数十万稼ぐのは難しいという事です)

分散投資&長期投資 という響きは堅実で素晴らしい響きです。
投資の教科書通りです。ただ、その指南書を書いたのは誰でしょうか？

銀行や証券会社や保険会社やファイナンシャルプランナーではありませんか？

投資信託で資産が増えた方、減った方の割合をご存知でしょうか？
2018年、金融庁の調べでは、主な銀行で販売した投資信託を購入した46%の個人が
損しているというデータが出ています。

「プロが投資してその結果なら、誰も勝てないのではないか!？」

そう思うのは当然ですが

「顧客に利益が出る投資商品」と「銀行や証券会社が儲かる投資商品」は違いますよね。
ざっくり言うなら手数料です。

そもそも、バフェットが言う所の「長期投資」と、

誰かがあなたに勧めてくる「長期投資」は全く中身が違います。

「パッケージングされた投資商品」に期待を込めるなら、
自分で勉強したほうがよほど得です。

初心者の方が実践する少額の分散投資とは、

責任を分散させているだけです。

別に、マーケティングFXを実践しなくてもいいのです。

誰かに意思決定を任せるのをやめましょう。

自分で納得したことだけやりましょう。

■資金が少ないなら、全力で1つの事だけに集中するしかない。

と書くと、マーケティングFXを買って下さいと勧めているようでもごく嫌なのですが、
そんな小さい視点ではなく普通に考えてみればいいと思うのです。

FXや投資でなくても、普通の社会で考えればまっとうな事ではないでしょうか。

創業したばかりの会社が多角経営するのは無理ですし、

個人事業で複数の事業を手がけるのも難しいでしょう。

最初は、何か1つを軌道に乗せないと次に行くのが難しいですが、

投資はFXでも株でも投資信託でも、敷居が低いが為に次から次へと出来てしまいます。

何も極めてないのに、何も軌道に乗ってないのに、

次から次へとチャレンジ出来てしまう状態は、普通に考えて危なくないでしょうか？

なので、マーケティングFXの教材でなくてもいいですし、むしろFXでなくてもいいので、ひとまずは「気軽な投資」「誰かに託す投資」ではなく、「自分で考えて実践する投資」という観点で、投資の勉強をして頂くのが近道だと思います。

勉強せずに実践する自分の心構えこそが最高のリスクであると思えたなら、大抵の投資は上手くいくと思います。

販売ページでも書きましたが「〇〇さんを信じていれば成功させてくれる」「〇〇会社がすごい投資システムを作り出したからそれに乗れば大成功」そんな事を考えた時点で、投資はやめたほうがいいです。

ですから、マーケティングFXがダメだと思うなら実践しなければいいのです。物事はとてもシンプルです。

■ちなみに…ほぼノーリスクのレバレッジと、ハイリスクのレバレッジがあります。

日経225先物、オプションは、普通にリスクがありますし簡単に借金になります。

特にオプション取引は要注意ですね。

現在価格から離れたポジションでの売り戦略でほぼ常勝とも言える利殖が期待出来ますが、劇的に変動する相場があれば、一撃で確実なる破産まで持っていかれます。

ほぼほぼ勝つのでリスクを忘れませんが、何の戦略もない売り戦略は数ヶ月～数年の天国の後、一瞬で地獄です。絶対にやめておきましょう。

ちなみに、オプションという呼び方だと、バイナリーオプションだと思われる方がいらっしゃるかもしれませんが、もちろん違います。

日経225オプションとバイナリーオプションは、名前こそ似ていますが、全く違う投資種目です。

バイナリーオプションで勝ちたいと考えている方も多いでしょうが、長期的な目線で考えるならやめておいたほうがいいと考えます。

業者の利益と、トレーダーの利益が相反するのと、そもそも期待値が低いからです。

バイナリーオプションは「上がるか下がるか当てるだけ」だから簡単というのが触れ込みですが、FXで勝てない方がバイナリーで勝ち続けるのは至難の業です。

(といっても、FX推しぽく見えるでしょうから、実際にデモでバイナリーをやってみると良くわかると思います)

話しがそれでしたが、ほぼノーリスクのハイレバレッジとは、海外業者を使ったFXトレードです。そもそもゼロカットなので借金になるようなシステムがありませんし、投資資金の10%だけ入金すればほぼ安全です。

ハイリスクのレバレッジはオプションもそうですし先物もそうですね、国内業者のFXもフランショックの悲惨さを思い出せば言うまでもありません。

■ルールを知らずに取引するのが一番危険である

大事なのは海外のFXだとか、レバレッジが云々よりも、そもそも、大切な資金を使う投資先のルールを知らずに参加することが一番のリスクです。

- ・無茶苦茶なオーバーロットで取引するFX。
- ・小資金で融資を引っ張り、土地勘もノウハウなく運営する不動産投資
- ・ニュースや雑誌を頼りにする株取引
- ・意味もわからず勧められた投資信託を買うだけの投資。

- ・無免許で運転するフェラーリ
- ・無勉強で挑む東大受験
- ・練習無しで挑むフルマラソン

難易度としてはどれも同じようなものですが、投資世界の事になると現実感が薄れるので、途端に出来るような感覚になります。

現実社会で、勉強しないのに東大受験をしたらバカにされるのに、投資世界では、口座を開いただけの人がいきなり資金を全力使っても、誰も何も言ってくれません。そもそも、アドバイスしてくれる人もいないでしょう。

どちらも同じレベルで無理なのに、投資世界ではなぜか「危険」だと言われてしまうのです。

現実世界で、無勉強で東大を受ければ

「受験を舐めるな！！東大を舐めるな！！受験生がどれだけがんばってきたと思ってるんだ！受験料の無駄だ！」これぐらいの事は言われますよ。

同じように考えれば、口座を開いただけで投資の勉強した事がない方が

「年収1億円稼ぐぞ！資金を全部つぎ込んで来年には億万長者だ！」

と意気込むのは滑稽ではないですか？

ただ、東大合格に比べてFXで稼ぐほうが圧倒的に難易度が低いのは事実だと思います。ルールを守って取引するだけですから。

■ 100万円の投資先を「銀行の外貨預金」にするのと、
「FX」に投資するのはどちらがいいのか？

「FXなんてヤバイよ！破産待ったなし！すぐやめな！」
という方はその辺にたくさん居ると思うので、
上記の質問をぶつけてみるとういでしょう。

100%即答で「銀行の外貨預金」をお勧めしてくるはずで
す。外貨預金が固いよ。安全だよ。FXなんて危ないよ。と。

が、投資を勉強したことがある人なら、
ある程度のメリット、デメリットを説明したうえで、
「FX」を勧めてくるはずで
す。

もちろん、
「FXでトレードしたほうがたくさんかせげるから」
という馬鹿げた理由ではないですよ。

純粹に外貨預金として考えた場合の話です。

そもそもFXをレバレッジなし（1倍）でやれば外貨預金と同様の意味になります。
そして、銀行で用意している外貨預金は、手数料が信じられないほど高いです。

目がおかしくなったのかと思うほどの手数料を取られますし、
外貨預金なんて大げさなことをしに銀行にいかずとも、
FXなら指先ひとつで、激安の手数料ですぐに出来ます。

結果、同じ外貨預金でもFXでレバレッジ1倍で運用するのと変わらないのですが、
このコンテンツを書いている時点では、
あえて銀行の外貨預金にお金を入れるメリットがありません。
（将来的に手数料が安くなってくればまた違うかもしれませんが）

と、偉そうに書きましたが、
こんな話しは投資を勉強した方なら誰でも知っている、雑談レベルの話です。

何にしてもそうですが、「〇〇が危ない」という方たちは、
ニュースやネットで聞きかじった情報やイメージをそのまま喋っているだけです。

あなたにありがたいアドバイスをしてくれる人は、
「果たして投資を勉強したことがあるのか？
聞きかじった情報を自分の意見として喋っているだけの人なのか？」
是非見極めたほうが良いでしょう。

とはいえ、闇雲に私の話しを信じてマーケティングFXを購入する必要もありません。

■選択する自由は「自分」にあります。

本編ページでも書いたように、国内業者のリスクを受け入れた上で、
激安の手数料を目的に使っているプロトレーダーもいます。

良いも悪いもなくトレーダーは利益を出した人間だけが正義です。
その過程で、国内業者だろうと、海外だろうと関係ありません。

資金500万円でラーメン店を開業するのに絶対の正解がないように、
投資で稼ぐ絶対の正解もないでしょう。

あるのは「確率の高い方法」です。

マーケティングFXの最後に記載したように
「スロットのレバーを引く作業」のように淡々とトレード出来る環境を提供します。

■それでもレバレッジが高いと危険だと考えるなら…

誰かに決定権を委ねたくなった時点でその投資はやめるべきです。

「ハイレバは危ない！ヤバイ！借金だ！」と感じるのであれば答えはシンプルで、レバレッジを落として海外業者を使う

(レバレッジ固定ではないので、レバレッジを落としてトレードすることも出来ます)

もしくは、低レバレッジしか使えない国内業者を使うか、FX 自体やめておく。
ただそれだけです。

無理して高いレバレッジでトレードする必要はありません。

このコンテンツは、ハイレバが危ないという考えに対する答えであり、無理してハイレバを勧めるようなコンテンツではありませんし、ましてや、理屈であなたを納得させるようなものでもありません。

危険だと思えば、やらなければいいのです。
投資はその感覚がとても重要です。

間違っても、「俺を納得させられるなら投資してもいいよ」
なんて考えてはダメです。ものすごく簡単に騙されます。

自分が納得出来ないならやらない。それでいいのです。

私は、レバレッジは資金効率に関する話で、適切なルールでトレードすれば破産や危険とは全く違う次元の問題である。と考えています。 それだけの話しです。

納得できないまま投資をすると必ず後悔するので、よく調べてから参加しても遅くありません。十分に勉強してから相場に参戦するのが正しい道です。

そのうえで、この話しに納得出来たのであればマーケティング FX に参加して頂きたいと思います。